



【テーマ聖句】

「あなたがたの上に聖霊が降ると、あなたがたは力を受ける。そして、エルサレムばかりでなく、ユダヤとサマリアの全土で、また、地の果てに至るまで、わたしの証人となる。」(使徒言行録 1:8)

2020年1月8日(水)

【証】

「これこそ、われわれが力を受ける手段なのだから、み霊の賜物を飢えかわくように求めようではないか。それについて語り、そのために祈り、そのことについて説教しようではないか。両親がその子供たちによい贈り物を与えるときよりももっと気持ちよく、主は聖霊を与えてくださる。み霊のバプテスマを日ごとに受けるためには、働き人がめいめい神に願いをささげなければならない」

(『艱難から栄光へ』上巻 46 頁、『希望への光』1,374 頁)。

神学科を卒業する直前のことです。わたしはV・レイモンド・エドマンの著書「彼らは秘密を見出した」を読みました。この本には、人生の中で霊的な危機を経験しながらも、結果として真の回心の経験に導かれた二〇人の男女について書かれていました。彼らの経験は、聖霊が降ったことによって導かれたものでした。彼らは多くの人々をキリストに導き、まさにキリストの証人として生きましたが、それは聖霊に満たされたことによって起こったのです。

夫であり、新米の父親であり、まもなく牧師になるわたしは、自分自身の生活を思い巡らしながら、その本に「わたしも聖霊を必要としています」と書き込みました。その日以来、わたし自身が回心経験を保てるように、聖書を学び、神様に服従し、証や祈りを通して聖書の言う聖霊のバプテスマを求め続けることを最優先してきました。

牧会一年目のわたしは、がんを患っている教会会計の信徒を訪問するように導かれました。わたしたちは心をあわせて共に祈り、聖書が告げているように彼に油注ぎをしました。二、三日が過ぎた頃、彼は喜びにあふれて癌から完全に癒されたと連絡してきました。その時、わたしは改めて神様がわたしの祈りを聞き届けてくださり、主に信頼して歩むわたしを受け入れてくださることを知りました。

あなたは、あなたの人生においてどれほど聖霊を必要としているのでしょうか？

【祈りに関する聖句】

パウロはかつてエフェソから来た 12 人に、「信仰に入ったとき、聖霊を受けましたか」(使徒言行録 19:2)と尋ねましたが、彼らは「いいえ、聖霊があるかどうか、聞いたこともありません」と答えました。あなたならこの質問にどう答えますか。

ローマ 8:16

聖霊が降ると、わたしたちは罪を告白し、イエスを通して救いの賜物を受けます。わたしたちは救いの確信を持ちますが、それはわたしたちが神の子であるからです。

エゼキエル 36:25~27

聖霊の臨在はわたしたちに新しい思いと新しい心とを与えます。わたしたちは罪に勝利し、真の品性の成熟を経験します。

ヨハネ 7:38~39、ガラテヤ 5:22、23

聖霊に満たされると、聖霊の実である神の品性が、川の流れるように流れ始めます。

使徒言行録 4:13、31

聖霊の内住は、わたしたちを一人でも多くの人に福音を分かちようとして動機づけ、力を与えます。

ヨハネ 16:13

御霊がわたしたちの内に宿ると、聖書への熱望と愛が強まり、主がわたしたちをあらゆる真理へと導きます。この真理は、単に事柄を専門的に理解するというのではなく、真理であるキリストの品性そのものです。

ローマ 8:26、27

聖霊においてわたしたちが祈ると、わたしたちの祈りには力があふれ、祈りに対する多くの奇跡的な答えを経験します。

イエス様はご再臨前には二種類のクリスチャンがいると言われました(マタイ 25 章)。

「そこで、天の国は次のようにたとえられる。十人のおとめがそれぞれともし火を持って、花婿を迎えに出て行く」。(マタイ 25:1)

五人の愚かなおとめは油を用意していませんでした。(ゼカリヤ 4:1~4 聖霊の臨在)このおとめたちはイエスに従っているように見えても、実は従っていない人々を象徴しています。彼らは宗教的ではあっても、霊的ではないのです。ですからイエス様は彼らに言われました。「わたしはあなたがたを知らない！」しかし賢いおとめたちは油を用意していました。彼らは聖霊に満たされ、イエス様との真の関係を持っている人々でした。

イエス様の戒めに従順な弟子たちは、イエス様の昇天後もエルサレムにとどまりました。

「絶えず神殿の境内にいて、神をほめたたえていた」(ルカ 24:53)

宮にいないときには、二階座敷にいました。

「彼らは皆、婦人たちやイエスの母マリア、またイエスの兄弟たちと心を合わせて熱心に祈っていた」(使徒言行録 1:14)

十日後に彼らは全員、聖霊のみ力によってバプテスマを受けました。(使徒言行録 2 章)

そして、その日一日、その場所一か所だけで三千人が回心したのです！

【祈りの提案】

- わたしたちは感謝の思いを携えて神様の臨在の中にひざまずき、讚美しつつ主の宮に進みいきます。わたしたちは主に感謝し、わたしたちのためになされた御業を表す適切な言葉を持ち合わせていません。喜びの内にあなたをほめたたえる汚れなきみ使いの讚美に、わたしたちは喜んで、かつ謙虚に人間の讚美を添えるだけです！
- 神様、わたしの心を変えてください。そして絶えず真実なものとしてください。罪を清め、主の御霊を受けることができるよう整えてください。(詩編 51:9、12 口語訳は 51:7、10)
- 主よ、あなたの民の内に、聖霊の実によって裏付けられた、真の敬虔のリバイバルを与えてください。(ガラテヤ 5:22~23)
- 聖霊によってわたしたちにバプテスマを授け、闇の中に失われている世界に福音を宣べ伝える力をわたしたちに与えてください。(使徒言行録 1:5~8)
- 主よ、わたしの家族に、友人に、同僚に、そして級友にあわれみを与えてください。彼らをお救い下さり、このわたしをその目的達成のためにあなたの助けてとなることができるようにお導きください。(マタイ 28:9~20)

- 聖霊の御力で牧師、教師、伝道者、バイブルワーカー、そしてわたしたちの教会の行政者を祝福してください。(1テモテ 2:1~4)
- 親愛なる主よ、虐待を受けている人たちや迫害を受けている人たちに、どうかあわれみを表し、彼らに保護と、彼らを傷つけようとしている人たちの手からの救いを与えてください。(詩編 91)
- 2020年に予定されている世界中の何百、何千の宣教活動を祝福してください。特に、2020年5月にパプア・ニューギニアで予定されている TMI 宣教活動を覚えて祈ります。
- 世界中の公立の大学に通い学んでいるアドベンチストの若者に霊的なリバイバルが起こるように祈ります。彼らが力強いキリストの大使となることができるよう。
- キリストの明澄な提示を受けたことのない地球上の 69 パーセントの人々のために祈ります。
- 旧ソ連の少なくとも 28 都市に住む、福音の最も届いていない 6,200 万人のために祈ります。(ユーロ・アジア支部)
- 次世代に、キリストにあるアイデンティティー、セブンスデー・アドベンチストとしての使命、地域教会におけるリーダーシップというわたしたちの遺産を、忠実に継承している世界中の青年リーダーたちのために祈ります。
- 主よ、わたしたちの個人的な祈りのリストに記された 7 名(あるいはそれ以上)の方を覚えて祈りたいと思います。自分たちの生活の中で聖霊がその働きを始めることを受け入れるように。
- 各教会の祈りの課題を追加してください:

【讃美歌の提案】

「あなたを愛します」(『フレンズ』 88 番)や、『希望の讃美歌』中の『清め』、『聖霊なる神』の項目から、各教会でふさわしい曲を選曲してください。